

給食たより

令和7年11月

東岩槻小学校

11月になり吹き付ける風が冷たくなってきました。空気の乾燥もあいまって、体感温度は

下がっていく一方です。凍えるほどには寒くないものの、それでも朝夕には肌寒さにふるえる

日も多くなります。気温にあった服の選び方に気をつけ、体の中から温まる食事対策して

いきましょう。この時期にだけ楽しめる「秋の味覚」も、不足しがちな栄養素の補給にピッタ

リです、健康な体を維持するためにも積極的に食べてください。



11月は彩の国ふるさと学校給食月間です



彩の国ふるさと学校給食月間では、県内で収穫される地場産物を給食に取り入れること

で、地元産の食材の活用率向上を図っています。本校でも岩槻区内でとれた米を年間通して

購入したり、予算内で収まる範囲で県内産のものを指定し、業者に納入してもらうようにし

たりするなど県内産食材を応援しています。ちなみに、今年の夏の暑さで「岩槻ねぎ」の苗が

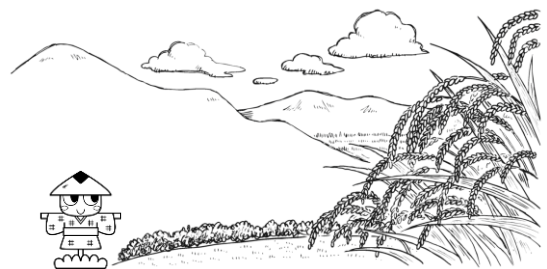
うまく育たなかったとの事で、岩槻ねぎの給食利用は12月になってからになりそうです。



新米に切り替わります



11月から給食で使用のお米が、今年度産の



新米に切り替わります。地場産の「彩のかがやき」と

埼玉県産をブレンドしたお米を使用します。



去年から続く米の価格上昇を鑑みて、さいたま市から精白米購入に対しての追加配当が始

まっています。前年度の同じ月の米の価格から比べて7~8割も上昇しているので、この配当

金は献立をたてるにあたりとても助かっています。